

令和 7 年度指導教諭の紹介

<p>教科（科目）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>地理歴史（世界史）</p> </div> <p>名前</p> <p>（ふりがな）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">西 裕一郎 （にし ゆういちろう）</p> </div> <p>勤務校</p> <p>（問い合わせ先）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大分県立 大分鶴崎高等学校 住所：〒870-0104 大分市南鶴崎 3-5-1</p> <p>TEL：097-527-2166 FAX：097-521-5443</p> </div> <p>授業公開の日程</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>3年 世界史探究</p> <p>月：2限（理系） 4限（理系）</p> <p>火：1限（文系） 3限（理系）</p> <p>水：3限（文系） 4限（理系） 6限（文系）</p> <p>木：1限（文系） 3限（理系） 6限（文系）</p> <p>金：2限（理系） 4限（文系）</p> </div>	<p>1 授業の特徴</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>科学的・社会認識能力の育成を念頭に、歴史学や隣接諸科学の成果に基礎を置いた世界史教育内容開発に取り組んできました。普段の授業では「なぜ～なのか？」という発問を主軸に据えることで、歴史事象の因果関係をとらえさせる授業展開を心掛けるとともに、他の時代や歴史事象との比較を通して、歴史事象を構造的に把握させることを目指しています。また、対話を重視した授業展開を心掛けることで、生徒が主体的に学習を進めることができるよう工夫しています。</p> </div> <p>2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>高校世界史教育における概念探究型授業の実践について 社会史研究・文化研究等の成果を活用した世界史授業実践について 国公立大学個別学力試験論述問題演習を通じた資質・能力の育成について</p> </div> <p>3 研修講演等が可能なテーマ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>上記 2 の内容について</p> </div> <p>4 活動実績</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>九州大学第 3 回歴史学・歴史教育セミナー報告（H19）、第 19 回日本公民教育学会全国研究大会・課題研究「公民教育と地理歴史との新たな可能性」報告（H20）、日本西洋史学会第 60 回大会・大シンポジウム「世界史教育の現状と課題」パネリスト（H22）、九州高等学校歴史教育研究協議会研究大会報告（H19・H25）、大阪大学歴史教育研究会報告（H21・R4）、指導教諭をリーダーとしたチームによる授業改善の推進リーダー（R4）、高教研地理歴史科公民科部会世界史科目幹事長（H28～）、九州高等学校歴史教育研究協議会事務局長（R6～） 他</p> </div> <p>5 自己紹介、プロフィールなど</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>指導教諭 5 年目となりました。「歴史総合」「世界史探究」等、新学習指導要領で誕生した新科目の在り方を含め、地理歴史科教育について多くの先生方と情報交換・協議ができれば、と考えています。よろしくお願ひします。</p> </div> <p>6 学校紹介</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>本校は、「克己・友愛・創造」の校訓のもと、部活動加入率は 8 割を超え、運動部・文化部ともに成果を上げながら、学習活動にも頑張る文武両道の学校です。また、探究学習となる「知来館プロジェクト」を通して生徒の思考力や主体性の育成を目指しています。創立 115 周年目を迎える地域に愛される伝統校です。</p> </div> <p>7 学校や関係 HP のリンクなどアドレス</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大分鶴崎高校 HP:http://kou.oita-ed.jp/oitaturusaki</p> </div>
--	--